

平成15年度の気象

平成14年11月から平成15年10月までの気象経過は次のとおりでした。

図のプラスの値は気温、降水量、日照時間が平年に比べ高いまたは多いことを、マイナスの値は低いまたは少ないことを表します。

《寒候期(11月～4月)》

気温は2月上旬を除き全ての旬で平年並から平年より低く推移しました。特に12月下旬、2月下旬は平年より4℃以上も低く、寒い日が続きました。また、2月20日の積雪深、土壌凍結深はそれぞれ69、28cmで平年並でした。

《暖候期(5月～10月)》

気温は6月中旬、10月下旬を除き全ての旬で平年並から平年より低く推移しました。特に7

月全旬と8月中～9月上旬には平年より約2℃以上も低く寒い日が続きました。

降水量は、5月全旬、7月上旬、8月中下旬、9月中旬、10月上旬は平年より少なく、6月下旬、7月中旬、8月上旬、9月下旬、10月下旬は平年より多く推移しました。台風の影響で、8月上旬は平年より151mmも多く雨が降りました。

《牧草の生育》

1番草は萌芽期の遅れや雪腐病による冬損、5月の少雨等の影響により平年に比べ生育が抑制され不良となりました。2番草は1番草刈取り後の低温・寡照により平年に比べ生育が抑制され不良となりました。以上のことから年間を通して不良となりました。

